

受験なんて“へのかっぱ”！

へのかっぱストラップ贈呈式

1月8日、高校受験を前にした栖本中学校の3年生24人に、栖本まちづくり協議会から“へのかっぱストラップ”が贈られました。

地元のかっぱ伝説にちなんで“へのかっぱの精神”で受験にのぞんでもらおうと毎年贈っているもの。ストラップの贈呈を受けた、前田愛希^{あき}さんは、「これからの受験に向けて“へのかっぱの精神”でがんばります」と笑顔で話していました。



▲ストラップを手に持つ前田さん

豊かな自然を楽しもう！

オレンジウォークラリー

「第1回オレンジウォークラリー」が12月14日、有明町の赤崎グラウンドをスタート・ゴールとする6.6kmで開かれ、100人が参加しました。赤崎地区振興会が、山一面に広がるみかん畑や豊かな自然を知ってもらおうと初めて実施したもの。参加者は、色づいたデコポンや晩柑、ポンカンをはじめ、コースの途中で見える有明海など自然豊かな景色を楽しみながら、思いおもいのペースで歩いていました。ゴール後には、地元でとれた農産物や魚介類などの即売会“あかさき産業祭”も行われ、大いににぎわっていました。



▲みかん畑を歩く参加者

勇壮な太鼓の響きとともに新年の幕開け

嵐口春日太鼓保存会が年越しライブ

平成27年の幕開けを祝う嵐口春日太鼓保存会による年越しライブが、1月1日の午前0時から御所浦漁村センターで行われました。平成12年から行われている恒例行事で、地元住民100人が来場。同会オリジナルの「嵐」^{あらし}など5曲が披露され、来場者は勇壮な演奏に聞き入っていました。



▲力強い演奏をする嵐口春日太鼓保存会の皆さん

弁天様に願いを込めて

新春通詞島ウォーク

1月11日、二江まちづくり振興会主催の「新春通詞島ウォーク」が行われ、通詞島を1周する4kmのコースに、地区住民170人が参加しました。参加者はコース途中にある、魚のエイに乗って同島に渡来したといわれている弁天様がまつられた三天宮^{さんてんぐ}を参拝。また、家内安全・無病息災でますますの繁栄を祈る“繁エイ”など、『エイ』にちなんだご合わせ絵馬に願いを書き込み、同宮に奉納しました。このほか、運試しの輪投げや抽選会が実施され、にぎわいをみせていました。



▲絵馬に願いを書き込む参加者

ふるさとの獅子舞を堪能

近畿河浦会

1月11日、50回目となる「近畿河浦会」が大阪市で行われ、近畿在住の河浦町出身者など150人が参加しました。今回は、同町宮野河内上平区の獅子舞保存団体が獅子舞を披露。勇壮な獅子舞に参加者からは拍手が送られていました。また、参加者は久しぶりの再会に大喜びのようすで、互いに近況を報告し合うなど話に花を咲かせていました。



▲獅子舞の披露のようす

1年の無病息災を願って

おねぼっぽ（鬼火焼）

今年1年の無病息災と家内安全を祈願する「おねぼっぽ（鬼火焼）」が1月7日、天草町の旧下田南小学校グラウンドで行われ、地区住民50人が参加しました。高さ10mのやぐらに火が付けられると、火は勢いよく燃え上がりました。その後、参加者は竹先につけたもちを焼いて、おいしそうに食べたり、ふるまわれたぜんざいやお神酒に舌鼓を打ったりして、7日正月を楽しんでいました。



▲やぐらの周りに集まる地区住民